

# イリーゼ船橋塚田新館 ホーム・コンサート



## —プログラム—

- G. F. ヘンデル(1685-1759):ラルゴ ト長調
- 「アンナ・マグダレーナ・バッハの音楽帳」より  
メヌエット長調/ト短調(伝バッハ)  
アリアト長調(J. S. バッハ/1685-1750)

## 他

- J. プロウ(1649-1768):「組曲ト長調」より  
プレリュード/ サラバンド
- H. パーセル(1659-1695):「セフォーチとの別れ」
- G. ベーム(1661-1733):「組曲第2番ニ長調」より  
序曲/ ロンドー
- F. ケープラン(1668-1733):「葦(あし)」ロ短調
- J. デュフリ(1715-1789):「三美神」ニ長調
- J. K. F. フィッシャー(1656-1746):  
「音楽のパルナツソス〜エウテルペ〜ヘ長調」より  
シャコンヌ



外川陽子(とがわ・ようこ)

チェンバロ演奏者

(ご入居されている市原様の三女様です。)

桐朋学園女子高等学校音楽科ピアノ科を経て、桐朋学園  
大学音楽学部古楽器科チェンバロ専攻卒業。ピアノを新  
井精、大島正泰、チェンバロを有田千代子の各氏に師事。  
チェンバロ音楽愛好家たちとともに作ったチェンバロの会  
「Veilchen ファイルヒェン」を主宰しつつ、ソロやアンサン  
ブルによる演奏活動も行っている。2015 年春には「ギリシ  
ヤ神話と聖書の世界」を繰り広げたソロ・リサイタルを開  
催。また、毎年、様々なアンサンブルによるカフェ・コンサ  
ートを企画。「アンサンブル朋」「デュルファール」メンバ  
ー。

<http://veilchen1993.web.fc2.com/>

使用楽器クラヴィチェンバロ

島口孝仁氏2016年製作

(ドイツ、ハンブルク/Ch.ツェル1728年製作モデルによる)

装飾: 高倉由美子氏 彫刻: 後藤和孝氏

調律: バロック時代の調律法ヴァロッティ/ヤング $a=415\text{Hz}$

# 12月2日(土)

14:15~15:00[2Fラウンジにて開催予定]

定員  
28名程

18世紀北ドイツの都市ハンブルクでCh.ツェル氏によって製作された  
現存する楽器(1728年)を忠実に復元したチェンバロで演奏いたします。

## チェンバロとは

チェンバロとは鍵盤楽器の一種で、ピアノのように鍵盤を弾くことで内  
部にある機構が動いて弦を弾く構造となっている。歴史的にはチェンバ  
ロの方がピアノより古く、ピアノの本来の名称が「クラヴィチェンバロ・コ  
ル・ピアノ・エ・フォルテ(ピアノからフォルテまで音が出るチェンバロ)」  
であったように、ピアノの祖先ともいえる楽器である(ただし楽器分類で  
いえばかなり遠縁であり、ピアノの祖先はむしろクラヴィコードと言った  
ほうがよい)ドイツ語のチェンバロ、フランス語のクラヴサンは共にラテ  
ン語のクラヴィチンバルム(鍵盤付きツィンバルム)に由来し、英語のハ  
ープシコードはフランス語の harpechorde(ハープの弦)に由来する。

